

平成 30 年第 5 回 沼津市教育委員会定例会会議録

1 日時 平成 30 年 5 月 17 日（木）午後 3 時 30 分～午後 4 時 30 分

2 場所 沼津市役所 8 階 801 会議室

3 日程

- (1) 開会
- (2) 会議録署名人の指名（土屋委員 川口委員）
- (3) 教育長報告
- (4) 議案 なし
- (5) 協議 なし
- (6) 報告
 - 1) 学校教育課ポータルサイトの開設について
 - 2) 沼津市中学生体験活動検討委員会における検討について
 - 3) 平成 30 年度沼津市民大学の開催と受講者募集について
- (7) その他
 - ・第 4 回長浜城北条水軍まつりについて

4 出席者等

教育長 服部裕美子、教育長職務代理者 土屋葉子、委員 三好勝晴、
委員 川口浩史、委員 重光純、教育次長 芹澤一男、
教育指導監兼学校教育課長 大川淳、教育企画課長 金子昭人、
生涯学習課長兼勤労青少年ホーム館長兼ゆめとびら舟山所長併都市計画部香陵公園周辺整備室副参事 高橋義久、
文化振興課長兼戸田造船郷土資料博物館長併都市計画部香陵公園周辺整備室副参事 原将史、
調整担当教育企画課長補佐 矢田陽子、教育企画課指導主事 加納真、
教育企画課主任 飯田彩美、教育企画課主任 長剣吾、教育企画課事務員 松井沙弥香

5 会議内容

- (1) 開会
服部教育長が、午後 3 時 30 分開会を宣言する。
服部教育長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。
傍聴人 0 名
- (2) 会議録署名人の指名
服部委員長より会議録署名人に土屋委員、川口委員を指名する。

(3) 教育長報告

服部教育長

はじめに、私から5月の活動報告をさせていただきます。

5月1日には、頼重秀一新市長の初登庁及び就任挨拶があった。市長からは、県東部の中核をなす沼津市が果たすべき役割は大変大きく、強力なリーダーシップを発揮していかなければならない、周辺市町との関係を強力な体制をもって進め、職員と共に盛り上げていきたい、そのような市政をつくっていききたいとの挨拶があった。新体制のもと、大人も子どもも沼津に誇りを持って学び続ける、教育環境の充実・改善に努めていきたいとの思いを新たにされた。

4日には、狩野川河川敷にて開催された沼津こいのぼりフェスティバルの開会式に出席した。ステージについては、委員よりいただいた助言を元にした工夫がなされていた。前々日まで天候が悪く、こいのぼりを降納していたため、開会式のある4日は、早朝より準備を進め、強風によりイベントは一部予定変更となっていたが、無事に開催することができ、多くの来場者で賑った。沼子連をはじめ多くのボランティアによる催しによって子どもたちの笑顔が広がっていた。風に勢いよく泳ぐこいのぼりを前に写真を撮る姿が目立ち、大変良いイベントであったと思う。強風や雨の心配をしながら準備を進めた実行委員の皆様は本当に大変だったと思う。

10・11日には、横浜市で開催された関東地区都市教育長協議会に出席した。総会では、文部科学省担当者からの行政説明や東海大教授で富士宮市出身の高野進氏によるご自身の体験をもとにした「目の前にある無限の可能性」というテーマの講演があった。翌日の分科会においては、教育行財政の分科会に出席した。新潟県の十日町市の発表、十日町市の教育大綱から共生教育、ホストタウン事業について説明があった。また、その後にはフリートークの時間があり、学校適正規模化・学校再編、貧困家庭への支援策、教員の長時間労働改善に関しての取り組みについて話し合いをした。中でも学校適正規模化には多くの時間が割かれ、少子化による影響で学校規模が小さくなっているところが多い一方で、子育て世帯が急増している地域もあることや、20人程度の小規模の学校だが、地域の文化を考え、このままの形でいくことにしたところなどの様々な発表があった。地域ごとに考えていくべき課題は様々であると感じた。

14日には、富士市で開催された静岡県都市教育長協議会総会に出席した。総会の後、意見交換の時間が設けられ、「部活動について」及び「各市の課題や特色ある施策について」の2つのテーマで情報交換が行われた。部活動については、多く

の市で今後、国・県のガイドラインに沿って策定する予定であること、何を盛り込んでいくのか検討している状況が報告された。また、生徒数の減少により、活動が成立しない部が年々増えている状況や、指導者の経験も不足している状況、外部指導員による指導協力体制の工夫なども報告された。子どもの多忙感や疲労感の視点からも考えていく必要があることなどの各市からの報告があった。今後、県内他市との連携・情報交換をしながら、より良い部活動指導のあり方を検討していきたい。

本日、17日には、教育会館で開催された沼津市学校保健会総会に出席した。11月には、県の学校保健大会がプラサヴェルデで開催予定である。学校医の指導をいただきながら、学校保健の向上に努めていきたいと思う。

なお、25日には、土屋委員に関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会（静岡大会）に出席いただく。先月の静岡県市町教育委員会連絡協議会総会に引き続きとなるが、よろしくお願ひしたい。

土屋委員

藤枝市で先月開催された、県市町教育委員会連絡協議会総会に出席した。会議では、各市町から参加していた委員によるグループディスカッションが行われ、総合教育会議の状況については、他市町では予算要求にあたって話し合う機会として、総合教育会議を開催しているとの報告があった。元市長の時には、総合教育会議で協議したことが予算にも反映できたと思うので、新市長には期待している。言語科の話として、国際化、コミュニケーションを重視し、英検検定料の補助の取組の成果について報告し、他市町からも興味を持っていただいた。英検合格率は、全国平均を上回る素晴らしい結果なので、引き続き取り組んでもらいたいと思う。小中一貫教育の取組についての報告もあったが、市町ごとに事情も異なるようであった。

服部教育長

土屋委員、ありがとうございました。

教育長報告については、以上となるが、質問等はいかがか。

特に無いようなので、以上で教育長報告とさせていただきます。

<議案>
なし

<協議>
なし

<報 告>

服部教育長 それでは、日程（6）報告に入る。

1) 学校教育課ポータルサイトの開設について

(学校教育課長 資料に基づき説明)

服部教育長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。

川口委員 学校のホームページを親たちはスマートフォン版で見ている。
学校教育課ポータルサイトもスマートフォン版で見られるよう
してみてはどうか。

三好委員 目的は何か。情報を共有し、見てもらうことが主眼なのか。集めた
うえで、何かをしていくというような方策はあるのか。

学校教育課長 まずは PTA に見てもらうこと。特に地域連携については、地域と
PTA がいかに連携していくかという記事が多い。他校の取組を自校の
PTA 活動に取り入れてもらえればと思っている。市内小中学校が1つ
の方向に向かって取り組んでいる小中一貫教育やチーム学校につい
てもアピールしていきたいと思う。

三好委員 自分が市 P 連会長をしていた際、PTA の活動については地域ごとに
差があった。その際にも会議などで冊子による情報の共有化を図る
取組を行ったが、こういった更新のしやすいサイトであれば日々リ
アルタイムで更新でき、良いものであると思う。

服部教育長 今できる形から色々な学校の情報を共有できればと思う。各学校
の地域連携の取り組みについて、地域に住んでいる方でもご存知な
い方もいるので、情報発信や共有を通じて地域連携の輪が広がって
いけたらと思う。

服部教育長 他に質問はあるか。
無ければ本件は報告を受けたということでご了承願う。

2) 沼津市中学生体験活動検討委員会における検討について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

服部教育長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。

重光委員 体験活動検討委員会での検討を反映した体験活動については、い
つから実施する予定なのか。

生涯学習課長 平成 31 年度から実施したいと考えている。

三好委員 元々「少年の船」という北海道まで行く近隣の市町も参加した事業

があった。その事業が仕分けにより僅差で取り止めになり、その後長野県で行うキャンプが数年続いた。そのキャンプも人数が少なくなり、現在の状況になっているという経過がこの事業にはある。そうになっている状況において、そもそも事業を残さなければいけないのかというところから考えなければいけないのでは。色々なことを中学生に体験活動させようということは良いことなのだが、この事業には変遷があるので、検討委員会は事業として続けることを前提として検討しているが、事業が継続で良いのかという点から議論に入ったほうが良いのでは。

土屋委員 三好委員の意見に同感である。平成 28 年度には、中学生だけでは人数が集まらず、小学生まで入れて実施し、職員も大変な思いをされたと同っている。検討委員会の委員は過去の経緯をよくご存知なのかも含め疑問に感じる部分がある。アンケート結果について、体験活動と関係があるのかわかりにくい質問項目もあるが、どのようにつながっていくのか事務局としての認識を伺いたい。

生涯学習課長 アンケートについては、中学生がおかれている生活実態や中学生自身がどういうニーズを持っているのかを合わせて調査したものである。アンケート(8)沼津市の就職希望において、将来沼津で働きたいかという質問に対し、働きたくないと答えた中学 1 年生が 29%とかなり大きく出たことは、問題にすべきことと認識している。実際にやってみたいことについて質問したアンケート(9)では、職場体験が突出して多く、自然体験、国際交流体験、科学技術体験の順にやってみたい気持ちが強い項目について把握し、体験事業は担当課として必要性があると考えた。

服部教育長 検討委員は、これまでの経過、検討スタート時点での共有、理解はどうか。

生涯学習課長 検討委員は、経緯はよく知っている方である。

三好委員 一旦この事業は止めて新しい事を起こすのは難しいのかもしれないが、別の角度から中学生の体験を考えてみてはどうかと思う。

少年の船は、船で遠くまで行き、リーダーを決め何かをするような、日常では体験できないことだった。この事業になぜ反対意見が出たかという、多くの事業費がかかるものであり、それを特定の人に使われているからいけないという理由で切られてしまった。そこで、アウトドアで泊まりの体験としての実施に変わっていったが、それも極端に言えば、頓挫した状態になってしまった。そこで、体験だけがクローズアップされ、それについて何かできないかとなってきてお

り、焦点がぼけてきてしまっている気がする。別の角度から、中学生の体験を考えてみてはどうかと思う。若干の違和感がある。

川口委員 だいぶ社会も変わってきている。例えばキャンプは、今は家庭でも体験をやっている。そもそもの目的、何の為にこの事業を始めたのかというところに立ち返って見直すことも必要ではないか。

三好委員 職場体験の希望が多いとあるが、すでに中学校でやっているのでは。

学校教育課長 中学2年生が中心、全学年でやっているところもある。総合的な学習の時間を使ってやっている。

服部教育長 会議録を見ても様々な意見が出ており、どうまとめていくのかという難しさもある。

三好委員 学校の教員の立場として、このような体験活動は中学生にとってどうなのか。

学校教育課長 学校では色々な体験を行うが、お互いよく知っている関係で行うので、こういう全く知らない人が集まり、数日間宿泊を伴う体験というのは、異質で、学校とは違う角度で良い体験をしていたと思う。

服部教育長 参加する数が減ってきたという課題があったので、そこをクリアできるような計画を考えていこうということである。

生涯学習課長 中学1年生を対象にしたアンケートであるため、中学校で職場体験を知らない人が多い中でのアンケートと認識している。職場体験も上位にあったが、自然体験や科学技術体験などを本来のニーズとしてとらえるべきかと考えている。

服部教育長 今後の見通しについてはどうか。

生涯学習課長 資料1の活動案に記載のある中学生が主体的に取り組むことができる内容、沼津市に関する内容が必要ではないかと考えている。まちなみ探検隊や中学生の議会体験、沼津市のPR動画作成などの例をもとに検討していきたいと考えている。このため、必ずしも宿泊は伴わないが、複数日数同じメンバーで集まり、関係性を構築し、一つの目標に向かってやっていくという形もありえる。

服部教育長 過去のこれまでやってきた事業とは別の角度で新たなものを創り出し、考えていくということである。中間報告とのことであるので、今後検討し、教育委員会にお諮りしていく予定とのことである。

三好委員 予算規模はどの程度を考えているのか。

生涯学習課長 内容や方向性を決めてからとなるため、予算規模は未定である。

重光委員 第1回から第4回までの検討状況の概要を見ると、日が近いのに言っている内容にまとまりがない気がする。平成31年度実施にこだ

わらず、ゆっくり検討してもよいのではと思う。

土屋委員 先月の定例会でもお願いしたが、子どもたちに沼津を好きになって欲しい、そういった方向で事業展開をして欲しいと思う。

服部教育長 いただいたご意見を参考に検討に生かしていただきたい。

服部教育長 他に質問はあるか。

無ければ本件は報告を受けたということでご了承願う。

3) 平成 30 年度沼津市民大学の開催と受講者募集について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

服部教育長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。

土屋委員 毎年受講させていただいている。とても素晴らしい講演だと思う。抽選に漏れている方もいると聞いている。希望する方には、会場の問題もあると思うが、受講できるような配慮をお願いしたい。

三好委員 申込状況は。

生涯学習課長 昨日(5月16日)時点では、9回コースは9割の申込があった。特別講義については、6割～7割程度となっている。

重光委員 9回で受講料5,000円とのことで、受講しやすいと思う。

服部教育長 他に質問はあるか。

無ければ本件は報告を受けたということでご了承願う。

<その他>

・第4回長浜城北条水軍まつりについて

(文化振興課長 チラシに基づき説明)

服部教育長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。

昨年、一昨年と参加したが、内浦小の子どもたちの手作り甲冑隊は市職員が応援し、段ボールで作り方の指導をされており、子どもたちが身に着けてパレードすると、地域の皆様も一緒になって応援してくださり、大変良いまつりである。また、長浜城跡が整備され、色々な方にお越しいただいている。

服部教育長 無ければ本件は報告を受けたということでご了承願う。

服部教育長 その他、何かあるか。

無いようなので、以上をもって本日の定例会を閉会する。

午後4時30分 閉会